

政策レポート【各分野から1つの政策を例として抽出】

分野	政策	課題	短期的にやるべきこと【2~3年後】	中期的な姿【10年後】	長期的な姿【20年後】	将来の理想の姿【30年後】
産業経済	新産業の創出と既存産業の高度化による活力ある地域経済の実現	<ul style="list-style-type: none"> 新産業の創出・地場産業の革新。 基盤技術の伝承、高度化。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域企業における新事業展開の促進、新たな事業の柱の創出支援。 海外を見据えた販路開拓支援。 地域の基盤技術(金属加工技術、光・電子技術等)の高度化支援。 地域の優れた技術者や企業からの技術伝承の促進。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域企業の新分野への事業展開が活発化している。 成長産業へのチャレンジが活性化している。 地域の基盤技術が、国内外の他地域の技術と融合し、一層の高度化が図られている。 	<ul style="list-style-type: none"> 輸送用機器関連産業に次ぐ、新たな基幹産業が生まれている。 ものづくりの基盤技術のほか、ソフトウェア産業やサービス産業を含んだ技術の集積が図られている。 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな産業が次々と生まれ育ち、成長企業が集積する「産業イノベーション都市・はままつ」を実現する。 オール浜松体制の産業支援が整い、持続的に発展する産業構造のもと、革新的な中小企業が生まれ育つ都市となっている。
子育て・教育	子どもが健やかに育つ環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの出生数が減少しているため、対策を講じる必要がある。 待機児童が多い。 仕事と家庭の両立が進んでいない。 子育てが孤立化しないよう支援が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 結婚、出産についての新たな施策(2子、3子等多子世帯の優遇策や、将来の教育、保育等に要する費用の援助等々)の検討。 大学卒業後のUターンを促進するため、浜松市のPRを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育、保育に要する費用軽減が実施されている。 若者の雇用の場が確保されている。 若者の就労支援が充実している。 ワークライフバランスを重視する企業が増えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育、保育に要する費用軽減が拡充されている。 ワークライフバランスを重視し、実践する企業が増えている。 	<ul style="list-style-type: none"> だれもが安心して子どもを生み育てられる環境になっている。 若者の転入が増加し、結婚、定住化し、3人~4人の子どもを持つ家庭が多くなっている。
安全・安心・快適	みんなの力で災害から生き残る	<ul style="list-style-type: none"> 市民一人ひとりの防災に関する知識と意識が不足している。 市民の防災知識と意識の底上げには学校での防災教育が効果的だが教育関係者の理解が必要。 市民の地域防災訓練参加者を増やすには、従業員の地域での防災訓練参加に企業の理解が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 防災に関する知識と意識を持った市民を育てている。 学校での防災教育の必修化を教育関係者に働きかけている。 企業に従業員の地域での防災訓練参加を働きかけている。 教育や訓練を行なっている学校、企業のイメージアップを図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 防災に関する知識と意識を持った市民が育っている。 学校で防災教育が必修となっている。 企業が従業員の防災訓練参加を支援している。 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての市民が防災に関する知識と意識を持っている。 学校で防災教育を受けた子どもが親世代となり、家庭における防災知識が常識となっている。 全ての市民が家族全員で防災訓練に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地震や台風などのような自然災害が発生しても浜松市民が一人も死なない状態となっている。
環境・エネルギー	環境と共生した持続可能な社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化問題の重要性に対する認識が不足している。 化石燃料へのエネルギー依存度が上昇している。 企業では、延床面積の増大によりCO2排出量が増加している。 家庭では、世帯数の増加と世帯当たりの家電台数の増加によりCO2排出量が増加している。 	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの普及啓発を図る。 省エネルギー対策の普及啓発を図る。 住宅への太陽光発電システム等の普及を促進させる。 家庭への省エネルギーの普及啓発(見える化の推進)を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの利用が促進されている。 省エネルギーに配慮したライフスタイル・ビジネススタイルが定着している。 エコハウスの設計手法が普及し、一般住宅に取り入れられている。 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー使用量に占める再生可能エネルギー比率が向上している。 市域におけるエネルギー自給率が向上している。 市内にエコハウス街区が開発され増加している。 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギーを賢く使い、電気使用量削減に取り組むなど、市民自ら考え行動できているまちになっている。 浜松市の地域特性を活かし、高度なエネルギーの自給に取り組んでいるまちになっている。
健康・福祉	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進	<ul style="list-style-type: none"> ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯の増加に伴う福祉ニーズの複合化、多様化。 経済情勢、雇用情勢の低迷による生活困窮者の増加。 地域福祉の担い手となる人材確保、育成。 	<ul style="list-style-type: none"> 地区社会福祉協議会にコミュニティソーシャルワーカー(CSW)がモデル配置され、地域福祉活動に対するノウハウの醸成や人材育成がなされ、地域の福祉課題を地域の社会資源を活用して解決する風潮が生まれ始める。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内全ての地区に地区社会福祉協議会が設立している。 全ての地区社会福祉協議会にコミュニティソーシャルワーカー(CSW)が配置され、協議会が地域のNPOや福祉団体等と連携し、地域課題に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地区社協、NPO、企業、ボランティア団体、自治会等の組織が相互に連携して福祉活動に取り組んでいる。 CSWの活躍により、地区社会福祉協議会が地域課題へ積極的に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢、障害の有無、性別、国籍に関わらず、地域に居住する人すべてが地域社会の一員として支えあっている。 多様な福祉ニーズに住民相互の助け合いで対応するとともに、NPO法人、ボランティア団体などが主体的にサービスを提供している。
文化・生涯学習	生涯学習社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> 学習環境(情報・機会・機能)が整っていない。 地域リーダーとなる人材。 生涯学習施設の老朽化。 	<ul style="list-style-type: none"> H25年度に公民館が協働センター、ふれあいセンターに再編されたことから、センターの機能を高めていく。 協働センター、ふれあいセンター等の生涯学習施設で実施されている市主体の講座を市民主体で企画運営する講座に移管していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 文化センター等の生涯学習施設の老朽化に伴い、施設を見直し、施設配置の最適化が実施されている。 市民企画運営講座の定着により、市民力を集め、市民主導型の講座へのシフトが進められている。 	<ul style="list-style-type: none"> だれもが、楽しみやいきがいをもち、積極的に生涯学習に取り組むことのできる、センター的機能が構築されている。 市の施設や学校施設、民間施設が融合し、有機的に学べる学習環境の整備を進めている。 	<ul style="list-style-type: none"> だれもが、楽しみやいきがいをもち、生涯学習に取り組んでいる。 いつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境が形成されている。 学習成果を適切に活かすことのできる仕組みが整備されている。
地方自治都市経営	「浜松市未来ビジョン」の実現に向けた政策の創造	<ul style="list-style-type: none"> 市民、企業、NPOといった多様な主体に対する総合計画の認知度が低い。 個別計画が多く存在するとともに、計画体系が分かりにくいものになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民、企業、NPO等に対し、総合計画に基づいた主体的な活動を促す普及、啓発活動の実施。 総合計画に基づく都市経営の推進。 全庁的な個別計画の見直し。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画に基づく政策事業の実施により、「浜松市未来ビジョン」の実現に向けて着実な歩みを見せ、計画に描いた10年後の姿を体感できる「まち」になっている。 総合計画が、多様な主体にとって、「わたしたちの計画」として浸透している。 	<ul style="list-style-type: none"> 政策事業の実施により、「浜松市未来ビジョン」の実現に向けて着実な歩みを体感できる「まち」になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「浜松市未来ビジョン」が実現し、課題解決先進都市となっている。 総合計画を市民、企業、NPO、行政などが共有し、それぞれが主体的に行動することにより、全国の「住みたい都市No1」となっている。